

熱ハサミ

Heat Scissors

大切な作物をウイルスや菌から

熱で守る感染予防の農業用ハサミ



熱ハサミはガスと触媒を利用して、刃自体が高温になる事により、作業中、ハサミに付着した汁液内のウイルスを熱で自動消毒が出来ます。

実際に御使用頂いている作物

果菜系：トマト・ナス・胡瓜・メロン・苺

花卉系：ラナンキュラス・ダリア・フリージア・ユリ・スターチス・バーバラ・洋ラン

その他：バジル・リンゴ苗・葡萄・梨・マンゴー

※本製品で100%病気が防げる訳ではありません。



熱ハサミの各種名称



触媒



熱ハサミの熱の発生元となる部品でステンレスの上に白金（プラチナ）などがコーティングしており、熱とガスと空気に反応して燃焼します。



パイプユニット

ガスカートリッジからのガスを空気を混ぜて、触媒まで送るためのパイプで、中には整流器が入っています。



ガスカートリッジ

熱ハサミの燃料であるボタンガスを入れるタンクで、ハサミに送るガスの量もここで調整されます。



整流器

上から見ると真ん中に点がありますが、これは $0.8\mu\text{m}$ の非常に小さな穴があり、ここで名称の通りガスの流れを整える役割をします、また異物を取り除くフィルターの役割もします。

消耗品の交換・メンテナンス

ハサミ



日々のメンテナンスとして使用後は刃の温度が冷めたのを確認してからお湯や水で汁液の汚れを拭き取りましょう。
その際、ハサミはサビやすいので水分を出来るだけ拭き取り取りましょう。
刃がボロボロになった際は弊社サービスセンターにて交換が可能です。

ガス カートリッジ



ガスが満タンの状態で約 50 分～ 60 分使用出来ます。
個人差が大きいです但し使用時間が 100 時間ほどで、ガスが出る量が弱まっていき、最終的には着火が悪くなります。
着火が悪くなった際は、サービスセンターでメンテナンスが可能です。

また、保管の際は高温・高湿を避けた場所に保管して下さい。

充填用ガス



1 本で熱ハサミが約 20 時間使用できます。
ガスコンロなどで使用する一般的なガスは中毒防止用に臭いを付けていますが、その匂いの成分は粒子が大きい油分の為、ガスカートリッジや整流器の故障の原因になります。
※専用ガス以外をご使用になると整流器やガスカートリッジの故障の原因となるだけでなく、作業時のハサミの温度にも影響があります。

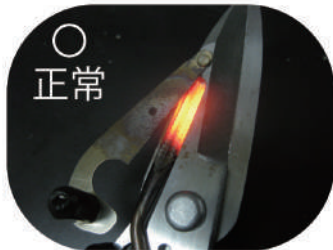
触媒

触媒に汁液が付着すると触媒反応が悪くなります。

その際は、熱湯に浸け置きし洗浄します、

汁液が取れば元に戻りますが、洗浄しても戻らない場合は触媒の交換が必要となります。

○
正常



△
暗い



×
青い炎



整流器

整流器は使用するにつれてガス内の僅かな不純物が蓄積する事で詰まったり、作物を切った際の汁液が逆流する事により詰まる事でガスの出が悪くなる場合があります。

その場合は熱湯に数分浸け置きし綿棒などで掃除すると改善する場合があります。改善しない場合は交換が必要です。

清掃前



清掃後



基本的な作業方法

本体セット

ハサミ 1本・ガスカートリッジ 2本 (A・B)

- ①ガスカートリッジ A をハサミに装着して着火
- ②50 分後、ガスカートリッジ A を外してガスを再充填する。
- ③ガスカートリッジ B を装着して着火
- ④50 分後、ガスカートリッジ B を外してガスを再充填する。

あとは① ⇒ ④の繰り返し

おかしいと思ったら

- ①ガスを満タンに入れる
- ②ガスカートリッジを手で温めてみる
- ③触媒を掃除または交換
- ④整流器を掃除または交換

触媒と整流器が新品の状態でも症状が改善されない場合は、ガスカートリッジに原因があるかと思われます。

ガスカートリッジが原因の場合、サービスセンターでのメンテナンスが必要となります。

中島銅工株式会社 **NAKAJIMA**

〒355-0225

埼玉県比企郡嵐山町鎌形 683

TEL:0493-62-7295 FAX:0493-62-3895